

見えない価値を音に写し  
文化として立ち上げる

Translating unseen values into sound,  
and shaping them into culture.

MAMI YAMAJI  
Composer / Cross Art – Cultural Design

# UKIYONE MUSIC

日本の美意識を、現代の音楽として翻訳する

Japanese Aesthetics, translated into contemporary sound

日本の音楽とは、何なのか。

装飾や形式ではなく、  
移ろいゆく情景や季節、  
人の営みの中に立ち現れる感覚。  
それらを、「現代の音楽」として翻訳することが  
私の出発点でした。

Composed Works

共有できる音楽（版画のような美）

Performance Practice

その場限りの音楽（一筆書きのような美）

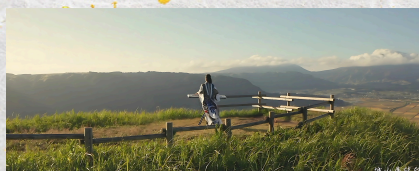
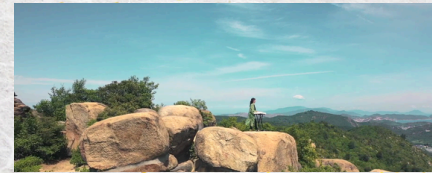
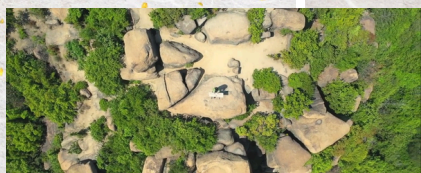
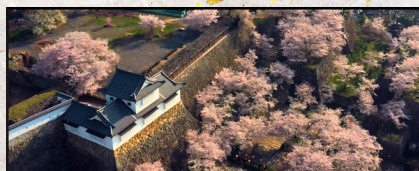
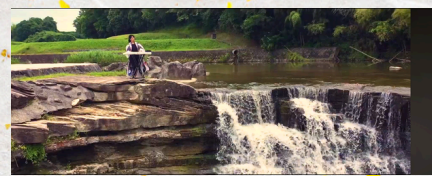
西洋が生んだピアノという音で、  
日本の精神性（OS）で鳴らします。



# 浮世音

UKIYONE

各地の情景文化の物語を、  
音に写し未来につなぐ



# Cross Art

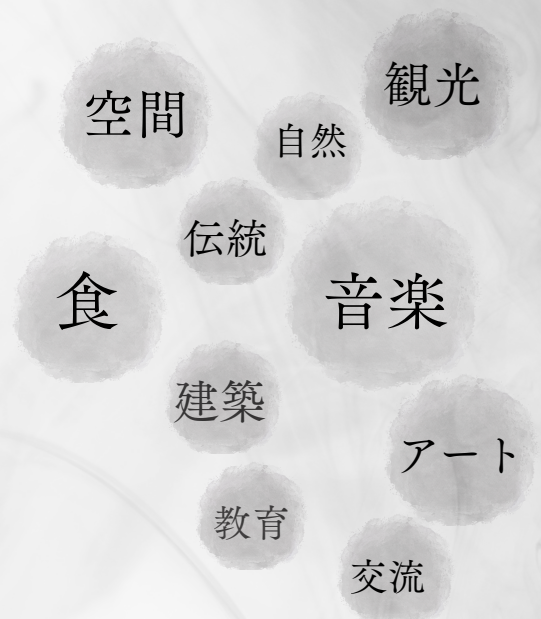
音楽を、つなぐ力として捉える

Music as a medium that connects.

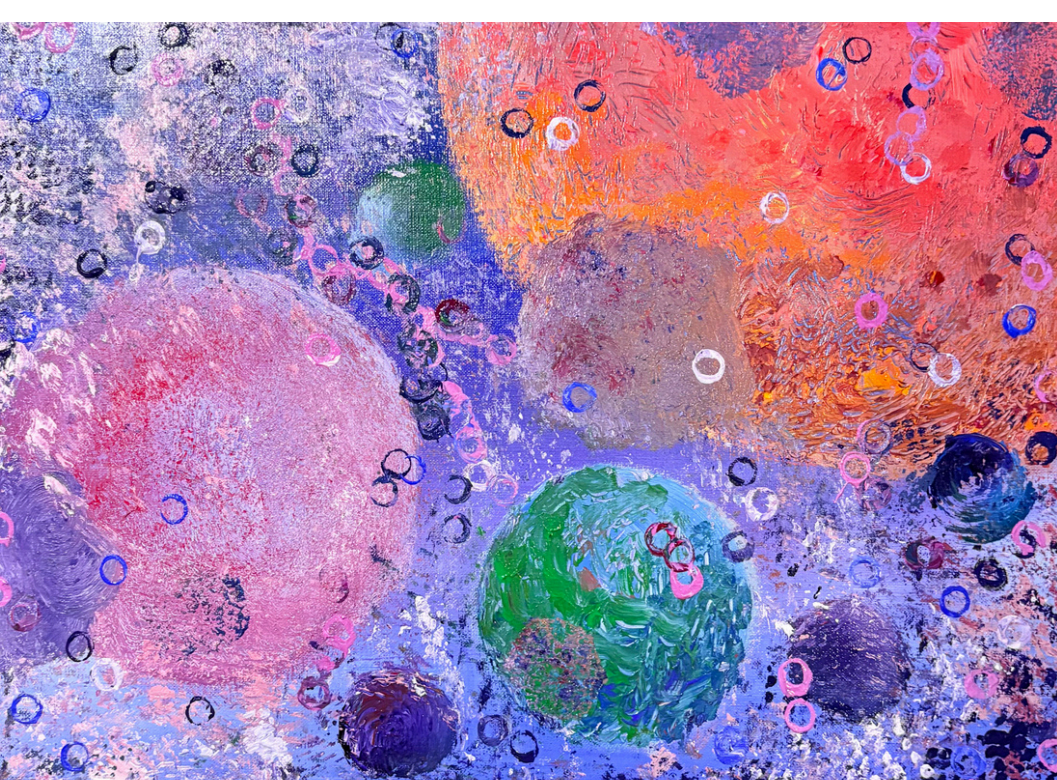
音楽は、世界共通言語。  
時を共有する芸術。  
人と人の中に、共通体験を生む。

音楽は、作品であるだけでなく  
「設計すること」で社会に機能する。

クロスアートとは、  
音楽を起点に分野を融合し、  
新しい価値を生み出す思考。



この考え方をもとに、  
私は文化を設計するようになりました。



## 視覚作品・絵画活動

VISUAL ART FINGER ART

フィンガーアートの  
指で描く円は、  
誰でも参加できる表現であり、  
つながり・循環・平和の  
象徴でもある。



# Cultural Design Menu

文化を起点にした、設計のかたち

Designing Culture from Music

## ① 空間・場所の文化設計

Music × Space × Narrative

音楽による場のブランディング設計  
建築・自然・環境との空間デザイン

## ② 地域・風土の物語化

Music × Land × Memory

土地の歴史・季節・人の営みを翻訳  
観光・インバウンド・地域ブランディング

## ③ 共創型アートプロジェクト

Music × People × Participation

参加型・地域共創型の音楽設計  
世代を越えた関係性づくり

## ④ 国際・文化外交プロジェクト

Music × Culture × Global Context

国や地域を越える文化翻訳  
国際イベント・万博・大使館事業

# Cultural Design in Practice

## 文化設計としての事例

Projects where music functions as culture

①

### 空間・場所の文化設計

Music × Space × Narrative

音楽による場のブランディング設計  
建築・自然・環境との空間デザイン

ホテルグランビア岡山 | ホテルの世界観を立ち上げるブランディング音楽  
およびサインage映像の総合プロデュース (音楽・空間・ブランド)

Discover Japan LABO (渋谷PARCO) | 伝統工芸作家の作品と共鳴する空間  
音楽デザインの設計 (音楽・工芸・空間)

瀬戸内国際芸術祭・宇野港オープニング | 100年前の廃校ピアノを港へ移  
し、音楽で場所の記憶を立ち上げる空間設計 (音楽・記憶・アート)

Asia International Collection in TOKYO | ファッションショーにおける空間・  
身体・時間を統合する音楽設計 (音楽・ファッション・空間)

酒蔵文化体験の音楽設計 (三宅酒造ほか) | 酒蔵の歴史・風土・食文化を  
横断し、記憶に残る体験として再構成する音楽設計 (音楽・風土・食)

Nature Theater (自然を劇場とするモデル実施) | 岡山城・藤公園ほか  
建築・自然・時間帯を含めた体験プロジェクト設計 (音楽・空間・自然)



空間、場を  
音でつなぎ立ち上げる

MUSIC × SPACE × NARRATIVE



# Cultural Design in Practice

## 文化設計としての事例

Projects where music functions as culture

②

### 地域・風土の物語化

Music × Land × Memory

土地の歴史・季節・人の営みを翻訳  
観光・インバウンド・地域ブランディング

文化庁 日本博 | 岡山の情景を音楽で辿る旅

日本遺産・桃太郎伝説を軸に、地域の歴史と情景を60分の物語として再構成する音楽・舞台設計（音楽・歴史・物語・インバウンド観光）

ダイワハウス | 浮世音プロジェクト（全国各地）

森林住宅地とその周辺自治体・地域住民と共に、土地の風土・暮らし・物語を音楽と映像による浮世音作品として共創（音楽・地域・映像）

レクサス岡山 | 日本遺産を巡るオーナーツアー

地域の歴史背景と食文化を紐解き、音楽を通して“物語としての旅”を設計（音楽・歴史・食・体験）

山陽新聞旅行社 | 歴史体験型ツアー音楽設計

岡山城主・宇喜多秀家の終焉の地を辿る旅において、土地の空気を音楽として奉納・体験化（音楽・歴史・土地・観光）

NHK岡山「いにしえピアノ」シリーズ展開

ディレクターと企画構想し地域に残る古いピアノを訪ね、土地と人の記憶を即興音楽として立ち上げる番組を展開（音楽・地域・記憶・メディア）



# 地域・風土の物語化

MUSIC × LAND × MEMORY

世界に向けて  
岡山の情景を  
音楽で語る旅

The Journey of JAPANESE LEGEND MOMOTARO STORY

作曲 山地真美 指揮 柴田真都

管弦楽 岡山フィルハーモニック管弦楽団

音楽と映像と語りてどる〜 桃太郎伝説の生まれたまち おかやま

【1部】岡山城と後楽園を巡って  
ピアノオーケストラを中心とした、岡山をテーマに、音と映像で楽しむ演奏会

【2部】日本伝説「桃太郎伝説の生まれたまち おかやま」  
世界発信に向けたピアノオーケストラ十楽隊での語りによる、岡山の歴史探訪。

2021年2月4日 19:00 開演  
岡山シンフォニーホール大ホール

チケット 全席指定 1,500円

beyond 2020



岡山には本当に鬼がいた!?

LEXUS レクサス岡山オーナーツアー

温羅のうらぼなし

おかやま秘境発見!  
日帰りバスツアー

真の発見の旅とは、新しい風景を求めることでなく、新しいもの見方を得ることだ。マルセル・ブルースト

2025 04/19(土)

旅行代金/18,000円(税込)

岡山駅西口発着

歴史ミステリー案内人 山地 真美 (おかやま観光特使)

(株)よしる屋BASE

岡山県倉敷市阿賀2丁目20-9 TEL: 086-425-0001

# Cultural Design in Practice

## 文化設計としての事例

Projects where music functions as culture

③

### 共創型アートプロジェクト

Music × People × Participation

参加型・地域共創型の音楽設計

世代を越えた関係性づくり

美術鑑賞における対話型音楽アプローチ

学芸員やアーティストと対話し、鑑賞体験そのものを即興音楽として立ち上げる新しいアプローチを実践。渋谷BUNKAMURA・瀬戸内市立美術館にて。（音楽・美術・対話・空間体験）

瀬戸内国際芸術祭 | 100人オーケストラ プロジェクト（各地モデル展開）

地域を描いた音楽を通して世代や立場を越えた一体感と、「自らも文化の担い手である」という意識を育むプロジェクトを展開  
（音楽・教育・コミュニティ）

KSB瀬戸内海放送50周年 | ふるさとソング企画

地域の子どもたちと共に、土地に残る言葉や想いを音楽として掘り起こし歌にする共創型音楽プロジェクトを設計（音楽・地域・教育・記憶）

オンライン芸術祭（SETOCOM／全日本オンライン音楽祭ほか）

各地の情景文化をテーマとした楽曲を起点に、アレンジ・アート作品化・映像化をすべて自由に開いたノーボーダー型芸術祭を企画。テーマとなった土地への関心と移動を生み出す文化設計を実現。

（音楽・地域・デジタル・共創・社会実装）



# 共創型 アートプロジェクト

MUSIC × PEOPLE × PARTICIPATION



KSB 5ch

ふんばりプロジェクト



# Cultural Design in Practice

## 文化設計としての事例

Projects where music functions as culture

④

### 国際・文化外交プロジェクト

Music × Culture × Global Context

国や地域を越える文化翻訳

国際イベント・万博・大使館事業

中国・紹興市 | 日本酒・紹興酒 国際展示会

日本酒メーカーと連携し、展示会・レセプションにおける音楽空間を設計。地域文化と日本の魅力を体験として発信。(音楽・展示・文化発信)

コスタリカ | 日本国交記念事業 (岡山誘致・企画実施)

現地における日本文化週間での岡山市との姉妹都市50周年記念コンサートをはじめ、大使館と連携し国交90周年事業としての文化交流プログラムをプロデュース実施。(音楽・外交・文化交流)

コスタリカ国立芸術大学 (UNA) | 音楽指導・文化交流

現地大学にて作曲・音楽指導を行い、日本の美意識や感性を音楽を通して共有。(音楽・教育・国際交流)

大阪・関西万博 インドパビリオン | 文化発信プログラム

多文化が交差する万博文脈の中で、音楽と映像による日本文化・地域文化の発信を担当。(音楽・映像・万博・文化発信)

海外県人会交流 | カルフォルニア岡山県人会

海外在住者の記憶や郷土意識に寄り添い、音楽を通じた文化交流イベントを実施。(音楽・地域・海外コミュニティ)



# 国際・文化外交 プロジェクト

MUSIC × CULTURE × GLOBAL CONTEXT





# MUSASHINO ART RAILWAY FESTIVALへの接続

私はこれまで、地域の風景、歴史、人の記憶を、  
音楽・映像・参加型表現として立ち上げる  
文化設計を行ってきました。

MUSASHINO ART RAILWAY FESTIVALでは、  
駅を単なる通過点ではなく、土地の記憶と  
人の営みが交差する場所として捉えます。

武蔵野線の各駅に残る地形・歴史・暮らし・自然  
の気配を、視覚作品と音の体験へと翻訳し、  
地域の方々とともに駅のための  
“Nature Theater”として展開したいと考えています。

# Railway Station as “Nature Theater”

駅を、土地の記憶に出会う入口へ。

Natureとは、ありのままの本質、性質、自然、  
という意味を持ちます。

Nature Theaterとは、その場のあるがままの美しさを  
音と色によって立ち上げる空間芸術フォーマット。

どんな場所にも、その場所固有の  
本質、性質、記憶がある。

Nature Theaterは、それらを芸術体験として  
デザインし  
世界にひらいていく考え方です。

本応募では、各駅の環境や地域性に応じて、  
視覚作品・参加型アート・音の体験を組み合わせ、  
駅ごとのNature Theaterを提案します。



音楽は、鑑賞するためのものだけでなく、  
場や人の関係性を整える  
ひとつの手がかりにもなります。

# — 音を、文化として設計する —

Designing culture through sound

MAMI YAMAJI  
Composer / Cross Art – Cultural Design

Beneroot